

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 3月19日

横浜地方裁判所川崎支部民事部

裁判所書記官 中 川 晃 久

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 4月 2日から 令和 7年 4月 9日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年 4月16日 午前10時00分 場 所 横浜地方裁判所川崎支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年 5月 7日 午前 9時30分 場 所 横浜地方裁判所川崎支部民事部
特別売却 実施期間	令和 7年 4月24日 午前10時00分から 令和 7年 4月24日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行, 損害保険会社, 株式会社商工組合中央金庫, 農林中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 3月19日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。なお, 特別売却実施期間中の買受申出の受付は, 午前10時から午後3時までの間(午後0時15分から午後1時までの間を除く。)に行います。	



物件番号	売却基準価額 (円) 買受可能価額 (円)	一括 売却	買受申出保証額 (円)	令和6年度	
				固定資産税 (円)	都市計画税 (円)
1, 2	10,940,000 8,752,000	一括	2,188,000	不明	0
1	7,590,000				
2	3,350,000				
備考	固定資産税欄記載の金額は都市計画税を含む。(持分につき不明)				



物 件 目 録

1 所 在 川崎市川崎区渡田向町
地 番 2番22
地 目 宅地
地 積 79.87平方メートル

共有者 A 持分2分の1

2 所 在 川崎市川崎区渡田向町2番地22
家屋 番号 2番22
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺3階建
床 面 積 1階 40.07平方メートル
2階 39.66平方メートル
3階 32.22平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 40.07平方メートル
2階 約41.26平方メートル
3階 32.22平方メートル

共有者 A 持分2分の1



物 件 明 細 書

令和 6年10月23日

横浜地方裁判所川崎支部民事部

裁判所書記官 金子 英 司

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1, 2】

本件所有者A及び売却対象外の共有持分を有するBが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1, 2】

本件土地建物は共有持分についての売却であり、買受人は、当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物件目録

1 所 在 川崎市川崎区渡田向町
地 番 2番22
地 目 宅地
地 積 79.87平方メートル

共有者 A 持分2分の1

2 所 在 川崎市川崎区渡田向町2番地22
家屋番号 2番22
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺3階建
床面積 1階 40.07平方メートル
2階 39.66平方メートル
3階 32.22平方メートル

(現況)

床面積 1階 40.07平方メートル
2階 約41.26平方メートル
3階 32.22平方メートル

共有者 A 持分2分の1



令和 6年(ヌ)第 27号
令和 6年 7月22日受理
令和 6年10月 3日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所川崎支部

執行官 玉田 浩一郎

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 川崎市川崎区渡田向町
地 番 2番22
地 目 宅地
地 積 79.87平方メートル

共有者 A 持分2分の1

2 所 在 川崎市川崎区渡田向町2番地22
家屋 番号 2番22
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺3階建
床 面 積 1階 40.07平方メートル
2階 39.66平方メートル
3階 32.22平方メートル

共有者 A 持分2分の1



不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	川崎市川崎区渡田向町2番10号
土地	物件1
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> 雑種地(物件)
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地共有者ら(A、B) <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本件土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	本件は共有者A持分2分の1のみの競売申立である。
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	<input type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる(<input checked="" type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input checked="" type="checkbox"/> 床面積: 1階 40.07平方メートル 2階 約41.26平方メートル 3階 32.22平方メートル
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある { 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物共有者ら(A、B) <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	本件は共有者A持分2分の1のみの競売申立である。
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある [地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日
土地建物の位置関係	<input checked="" type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者)	<p>1 物件2建物は私と母のBと家族が住んでいます。ペットは飼っていません。3階のベランダの防水処理が未完成のため、大雨の際、2階で雨漏りになります(写真⑦参照)。</p> <p>2 物件1土地につき、隣接地と境界の争いはありません。</p>
執行官の意見	
<p>1 目的物件の状況は、建物図面(各階平面図)、建物間取図及び写真のとおりである。物件2建物は、表札の表示、内部の状況及び関係人の陳述から建物共有者らの占有と認めた。テクニカルフロンティアインターナショナル株式会社(Aが代表者)の本店所在地と、積馬機械株式会社(現在は「袋王ホールディングス株式会社」)の元本店所在地が目的物件所在地であるが、建物の構造上及び内部の状況から、法人の独立の占有は認められない。</p> <p>2 評価人の調査によれば、物件1土地は西側で建築基準法42条1項に該当する市道に接している。</p>	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過

調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
6年7月24日(水) 9:20 — 9:30	目的物件所在地	Aから事情聴取、外観調査、写真撮影
6年7月24日(水) 11:18 — 11:38	横浜地方法務局川崎支局	登記事項要約書等申請受領等
6年10月1日(火) 13:45 — 14:10	目的物件所在地	Aから事情聴取、立入調査(評価人同行)、写真撮影

(特記事項)

令和 年 月 日

目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

令和 年 月 日

目的物件は施錠されていたので、立会人を立ち合わせ、解錠技術者に解錠させて立ち入った。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4枚目)

本図面はA3判をA4判に縮小したものである。



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出し
渡田向町

請求部	所在	川崎市川崎区渡田向町			地番	2番22		
出力縮尺	1/500	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面	種類	土地区画整理所在図
作成年月日	昭和45年7月13日			備付年月日(原図)	昭和45年7月13日		補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方方法務局川崎支局管轄)

令和6年5月16日

さいたま地方方法務局

登記官

請求番号：9-1

(1/1)

(5 枚目)

登記年月日：平成9年2月20日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (横浜地方支務局川崎支局(管轄))
 令和6年5月16日 さいたま地方支務局 登記官

登記官

(6 枚目)

095911

前 2-7 後・新同一・新

地積測量図

地番 2番21.22.23 2-7

土地の所在 川崎市川崎区愛田町

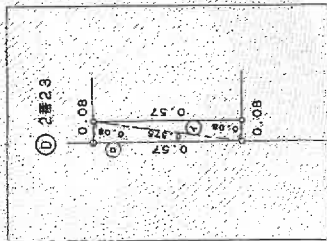
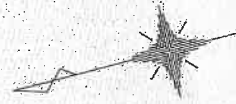
三斜求積表

地番	②-2-1	高さ	底面積
NO.	16.774	2.192	36.766608
イ	17.099	1.960	33.514040
ハ	17.099	4.120	70.447880
		高面積	140.730528
		底面積	70.362640
		坪数	70.36 m ²
		坪数	21.28

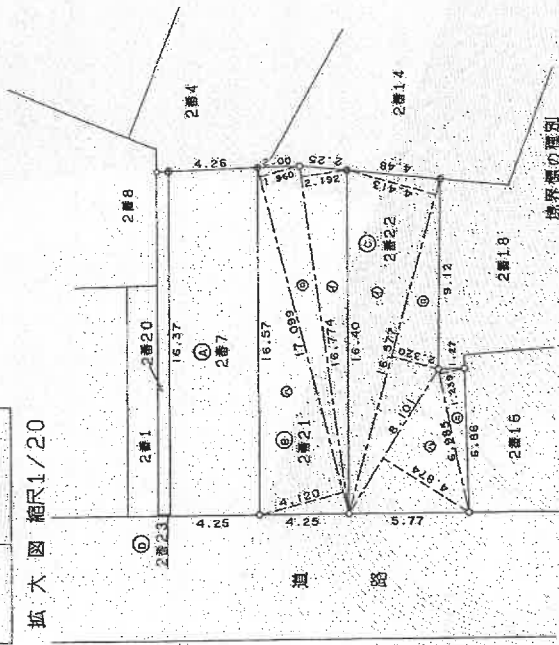
地番	②-2-2	高さ	底面積
NO.	16.577	4.413	73.154301
イ	16.577	2.320	38.456640
ハ	8.101	4.874	39.484274
ニ	6.985	1.239	8.654415
		高面積	159.751630
		底面積	79.873150
		坪数	79.87 m ²
		坪数	24.16

地番	②-2-3	高さ	底面積
NO.	0.575	0.080	0.046000
イ	0.575	0.080	0.046000
		高面積	0.092000
		底面積	0.046000
		坪数	0.04 m ²
		坪数	0.01

地番	②-7	底面積	高面積	底面積
公積	222.1040	150.2870780	71.8169210	71.81 m ²



拡大図 縮尺1/20



境界線の種別

○—○— コンクリート杭

—○— プレート

—●— 列印

縮尺 1/250

申請人

9年2月17日(作製)

土地家屋調査士

作製者

(百四第9)

本図面はA3判をA4判に縮小したものである。

9 2 20

(百四第)

請求番号：9-2

登記年月日：平成9年2月24日

21502A

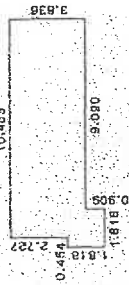
各階平面図

建築物各階平面図

家屋番号 2番22

建築物の所在 川崎市川崎区渡田町2番地22

1階

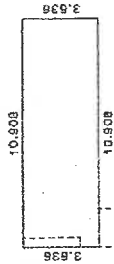


求積表

$0.454 \times 1.818 = 0.825372$
 $1.363 \times 4.545 = 6.194835$
 $9.090 \times 3.636 = 33.051240$

合計 40.071447
 床面積 40.07 m²

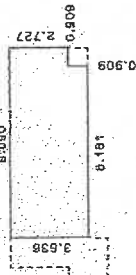
2階



求積表

$10.808 \times 3.636 = 39.561488$
 床面積 39.56 m²

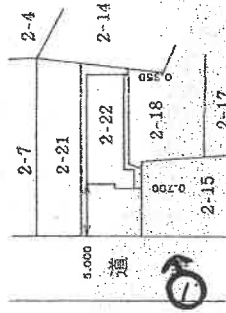
3階



求積表

$8.181 \times 3.636 = 29.746116$
 $0.908 \times 2.727 = 2.478843$

合計 32.224959
 床面積 32.22 m²



○ ← は写真撮影位置・方向

9 N N

本図面はA3判をA4判に縮小したものである。

(床積算)

縮尺 1/500

申請人

縮尺 1/250

2月21日(作製)

作製

(日積算12)

これは図面に記載されている内容を証明した図面である。
 (横浜地方事務所川崎支局管理)

令和6年5月16日

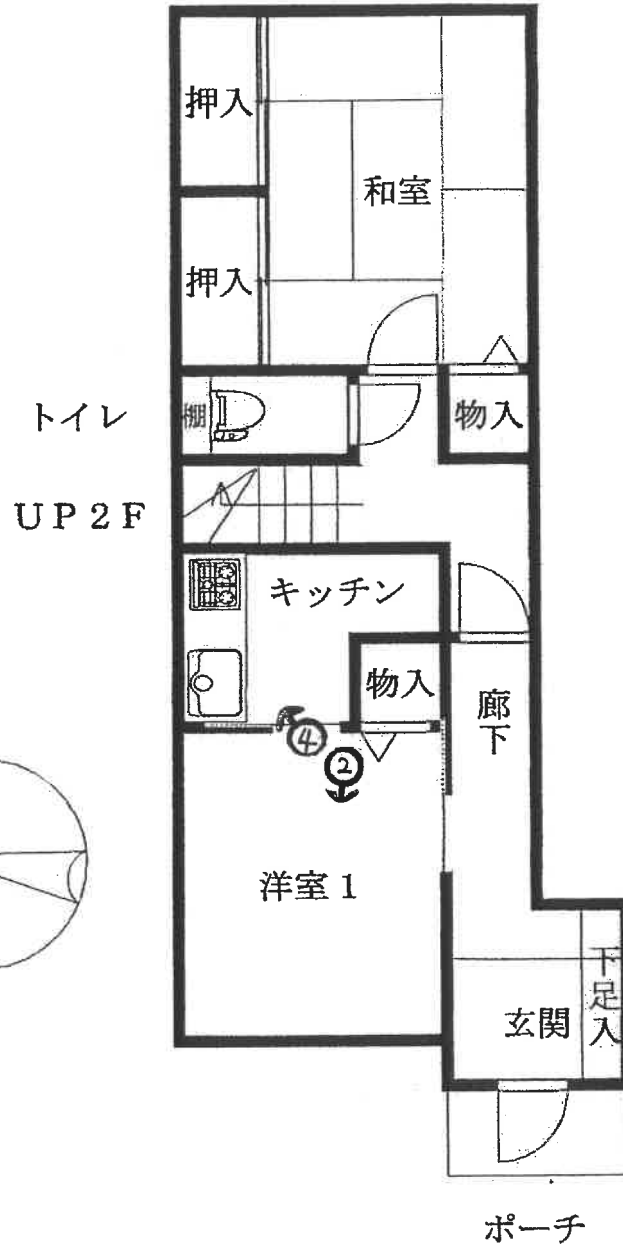
さくらま地方事務所

登記官

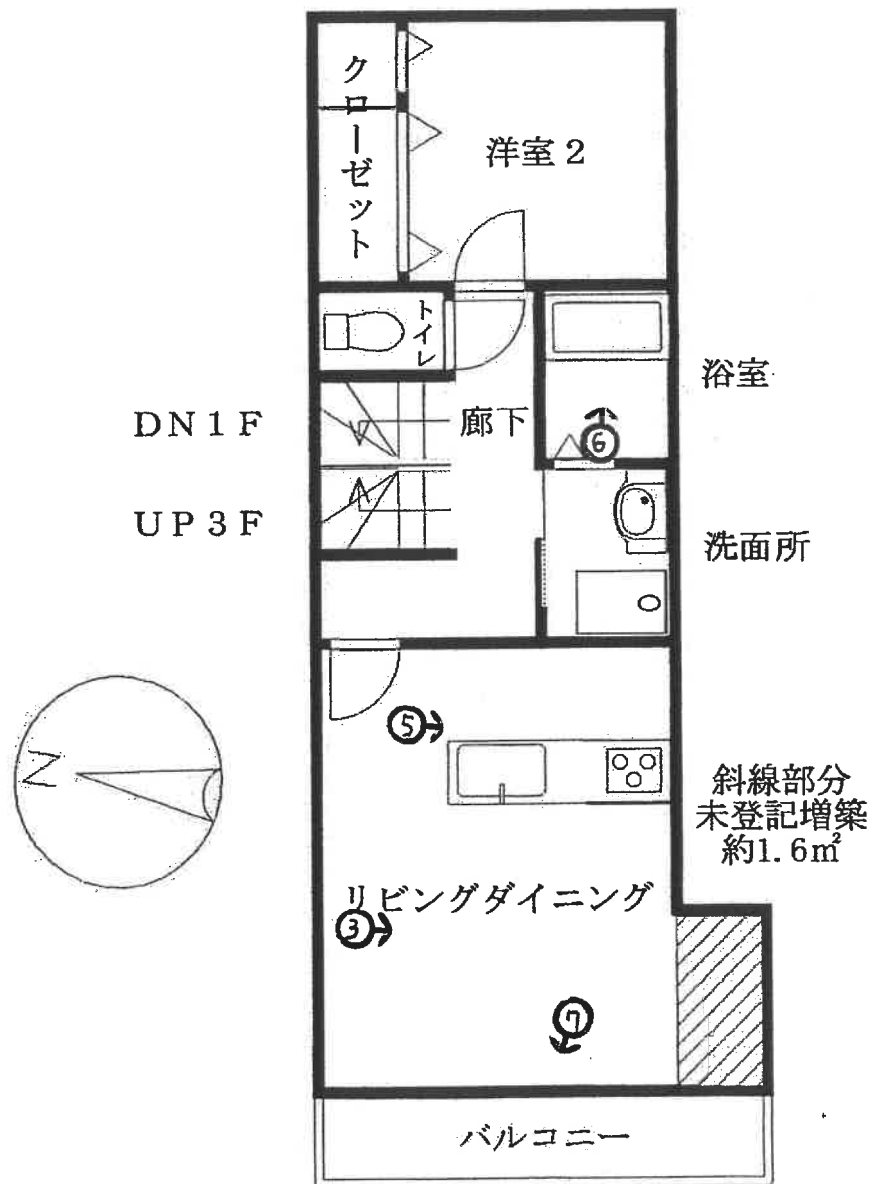
(7 枚目)

請求番号：9-3

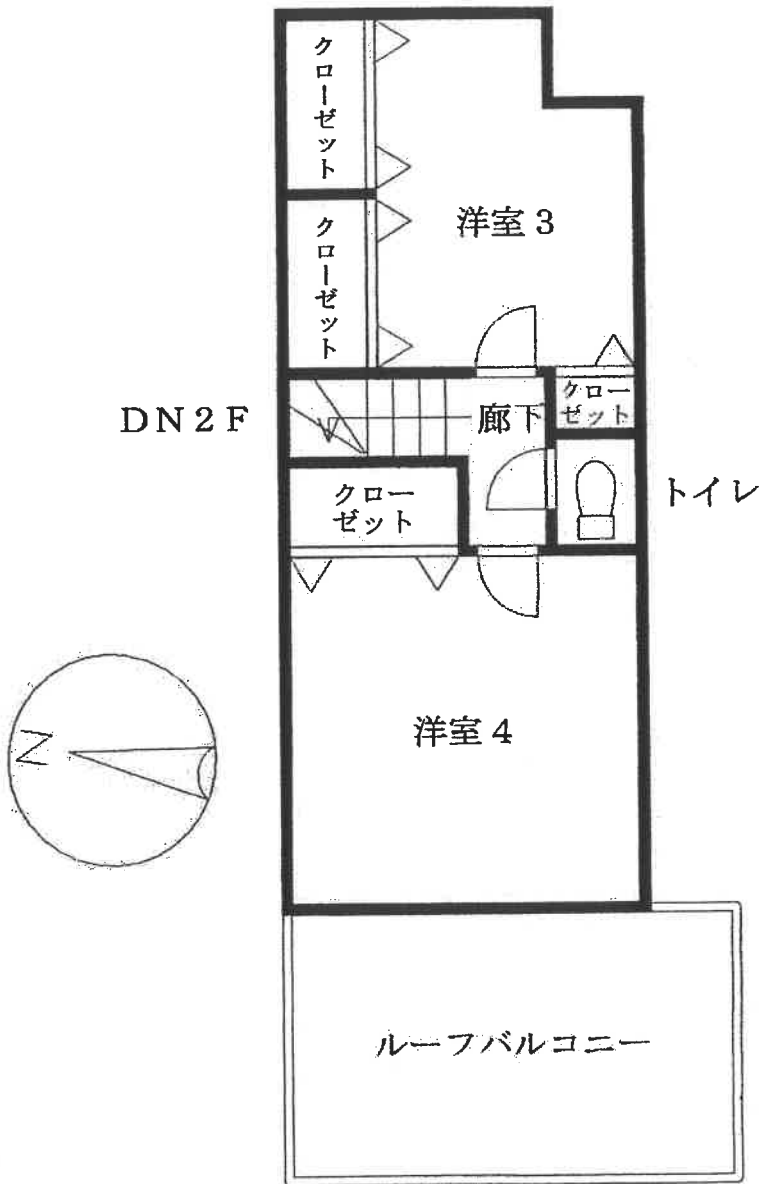
1階建物間取図



2階建物間取図



3階建物間取図



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦上部を撮影



(14 枚目)



令和6年 (又) 第 27号
令和6年10月1日 現地調査
令和6年10月4日 評 価

横浜地方裁判所川崎支部

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

石田 茂

第 1 評価額

一 括 価 格 (合 計)	
金 10,940,000 円	
内 訳 価 格	
物 件 1 (土 地)	金 7,590,000 円
物 件 2 (建 物)	金 3,350,000 円

- ① 一括価格は、物件 1、2 の各不動産について、一括売却（民事執行法第 6 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		床面積：2階約41.26平方メートル 住居表示：渡田向町2番10号
特 記 事 項		
物件2は未登記増築部分がある。		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- 1 所 在 川崎市川崎区渡田向町
地 番 2番22
地 目 宅地
地 積 79.87平方メートル
共有者 A 持分2分の1
- 2 所 在 川崎市川崎区渡田向町2番地22
家屋 番号 2番22
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺3階建
床 面 積 1階 40.07平方メートル
2階 39.66平方メートル
3階 32.22平方メートル
共有者 A 持分2分の1



第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	J R 東海道本線「川崎」駅の南方約 1400m（道路距離）、 「渡田新町」バス停徒歩約 3 分。（附属資料「位置図」参照）。	
付近の状況	一般住宅、アパート、マンション等が混在する住宅地域。	
主な公法上の 規制等 （道路の幅員等の個 別的な規制を考慮し ない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第2種住居地域 60% 200% 準防火地域 第3種高度地区
画地条件	規模 形状 間口・奥行 地勢	79.87㎡ 長方形に近い不整形 間口約5.7m、奥行約16.4m 平坦
接面道路の状況	西側約6m舗装市道（建築基準法第42条1項1号）にほぼ等高で 約5.7m接面する。一方路。	
土地の利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料建物図面写のとおり。	
供給処理施設	上水道 都市ガス 下水道	あり あり あり
特記事項	① 目的土地は、川崎市の水害ハザードマップの浸水想定区 域内にある。 ② 共有者 A によると、特に境界等の争いはないとの陳述を 得た。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建 築 年 月 日	平成9年2月18日新築（登記記載）
	経 過 年 数	約27年
	経済的残存耐用年数	約13年
仕 様	構 造	木造スレート葺3階建
	屋 根	スレート葺
	外 壁	サイディング張等
	内 壁	ビニールクロス貼等
	天 井	ビニールクロス貼等
	床	フローリング・畳等
	設 備 そ の 他	システムキッチン×2、エントランス、トイレ×3、洗面化粧台等 バルコニーあり
床面積（現況）	1階：40.07㎡、2階：約41.26㎡、3階：32.22㎡、延べ113.55㎡	
現 況 用 途 等	現況用途	居宅
	間 取 り	5LDK（附属資料間取図のとおり）
品 等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	令和6年10月1日内部立入調査。 共有者らが占有している。	
特 記 事 項	<p>① 建築基準法に基づく建築確認を受けているが、完了検査を受けていない。</p> <p>② 2階別紙間取図のとおり、未登記増築部分が存し、面積を約1.6㎡と査定した。</p> <p>③ 共有者らが入居した当時から未登記部分は存するとのことである。また、3階ルーフバルコニーの防水工事の不備から、2階バルコニーの一部に漏水があったとの陳述を共有者Aから得た。</p> <p>④ ビニールクロスは若干経年劣化が認められる。</p>	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画 地価格 (円/㎡)	個別 格差	更地価格 (円/㎡)	地積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	338,000	99 100	335,000	×79.87	×1.00	= 26,760,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価公示：川崎川崎－11

$$\begin{array}{ccccccc}
 \text{地価公示価格} & & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\
 321,000 \text{ 円/㎡} & \times & \frac{101}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{96} & = & 338,000 \text{ 円/㎡}
 \end{array}$$

◇時点修正：令和6年1月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準画地で補正の必要なし。

◇地域格差：地価公示地の所在地域は対象地域に比し、街路条件・行政的条件で劣り、総合格差で上記のとおり。

◇個別格差：形状で劣り、総合格差で上記のとおり。

◇建付減価：建付減価率を0%と判定した。

② 物件 2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/m ²)	現況延床面積 (m ²)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
2	270,000	× 113.55	× 0.26	= 7,970,000

現価率

- ・ 経過年数 27 年、経済的残存耐用年数 13 年、観察減価率 20%
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\begin{aligned} \text{現価率} &: \frac{\text{経済的残存耐用年数 13 年}}{\text{経過年数 27 年} + \text{経済的残存耐用年数 13 年}} \times (1 - 0.20) \\ &= 0.26 \end{aligned}$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格(円)	土地利用権等割合(注)		土地利用権等価格 (円)
1	26,760,000	× 0.10	場所的利益	=2,680,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を場所的利益と判定し、その割合を10%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格(円)	土地利用権等 価格の控除及び加算 (円)	占有減 価修正	市場性 修正	競売市 場修正	持分	その他 の控除	評 価 額 (円)
1	26,760,000	- 2,680,000	/	× 0.90	× 0.7	1	/	= 7,590,000
						2		
2	7,970,000	+ 2,680,000	× 1.0	× 0.90	× 0.7	1	/	= 3,350,000
						2		
一括価格(合計)								= 10,940,000

占有減価修正：必要なし。

市場性修正：持分のみ売却であることを考慮した。

競売市場修正：-30%と判定した。

その他の控除：必要なし。

第6 参考価格資料

1. 地価公示価格：川崎川崎－1 1

所 在：川崎市川崎区渡田向町5番4、「渡田向町5-12」

価 格：321,000円/㎡

位 置：JR東海道本線「川崎」駅約1400m

価 格 時 点：令和6年1月1日

地 積：156㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：北西4m市道

用途指定等：第2種住居地域(建蔽率60%、容積率200%)、
準防火地域

地域の概要：住宅、アパート、営業所等が混在する住宅地域

2. 固定資産税評価額（令和6年度）

物件1 16,205,623円

物件2 2,365,575円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写（A3判からA4判へ縮小）

地積測量図（A3判からA4判へ縮小）

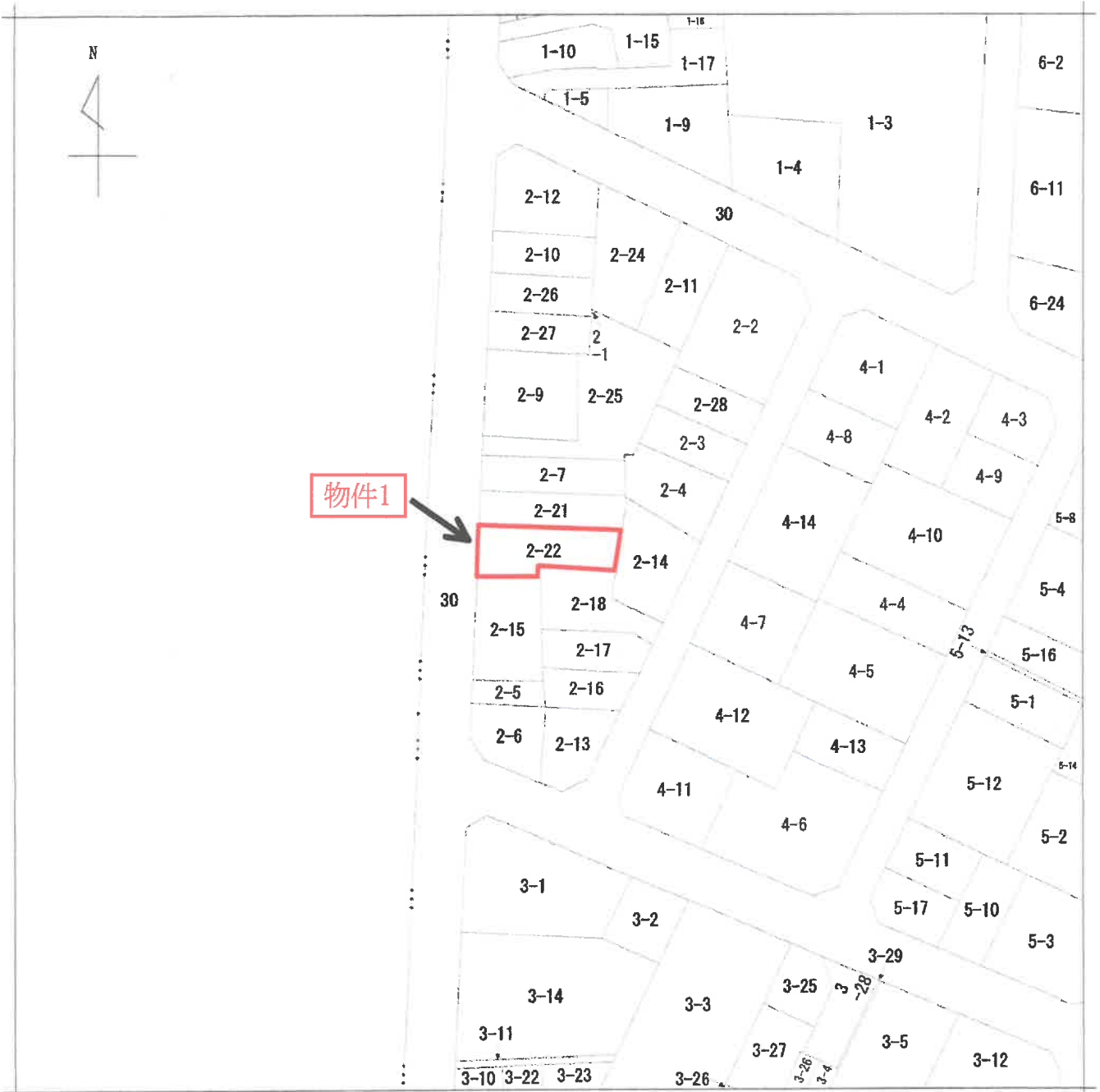
建物図面・各階平面図写（A3判からA4判へ縮小）

建物間取図

以 上

位置図





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出
渡田向町

請求部分	所在 川崎市川崎区渡田向町		地番	2番22	
出力縮尺	1/500	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面
作成年月日	昭和45年7月13日		備付年月日(原図)	昭和45年7月13日	補記事項
					種類 土地区画整理所在図

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年7月23日
横浜地方法務局川崎支局
登記官

地図整理番号：M16403
(1/1)

公図写

A3→A4に縮小

登記年月日：平成9年2月20日

令和6年7月23日 横濱地方方法務局川崎支局

前 2-7 後・新同一・新 2-7 地積測量図

地番 2番21.22.23

土地の所在 川崎市川崎区菱田向町

035911

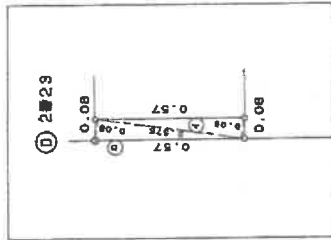
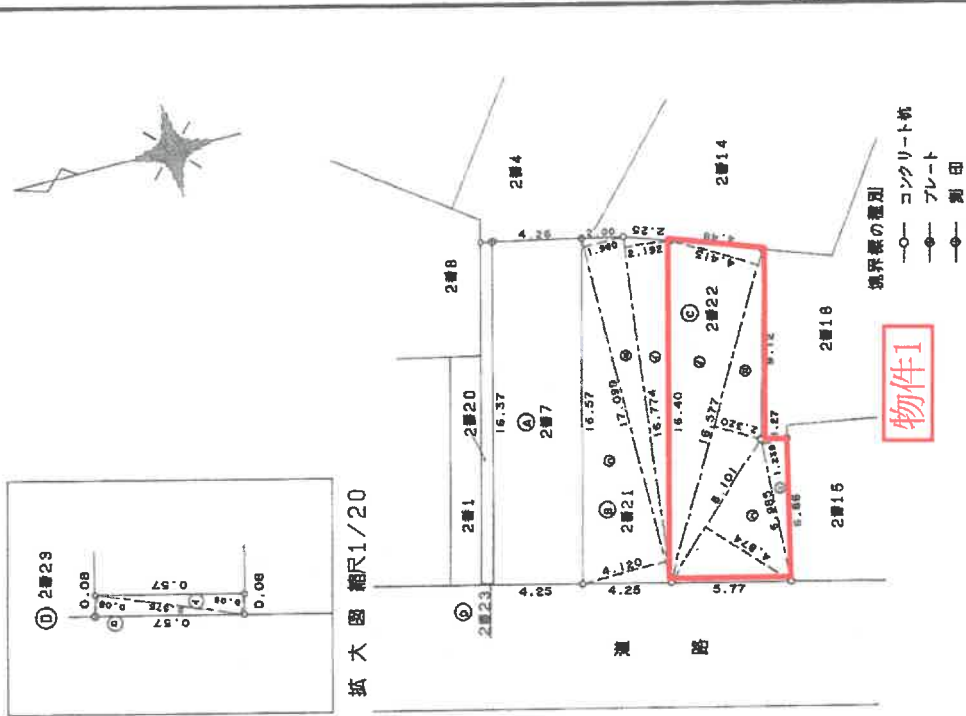
三斜求積表

地番 ④ 2-21	NO.	底辺	高さ	積面積
イ	1	16.774	2.192	36.766608
	ロ	17.099	1.960	33.514040
	ハ	17.099	4.120	70.447880
ニ	イ		積面積	140.730528
	ロ		地積換算	70.3652640 70.36 m ²
坪数				21.28

地番 ④ 2-22	NO.	底辺	高さ	積面積
イ	1	16.577	4.413	73.154301
	ロ	16.577	2.320	38.458640
	ハ	8.101	4.874	39.484274
ニ	イ		積面積	159.751630
	ロ		地積換算	79.8758150 79.87 m ²
坪数				24.15

地番 ④ 2-23	NO.	底辺	高さ	積面積
イ	1	0.575	0.080	0.046000
	ロ	0.575	0.080	0.046000
ニ	イ		積面積	0.092000
	ロ		地積換算	0.0460000 0.04 m ²
坪数				0.01

深地番 ④ 2-7	公簿	積面積	地積換算
	222.1040	150.2870790	71.8169210
			71.81 m ²



(日加給)

縮尺 1/250

申請人

作製者

(日加給)

地積測量図

地図整理番号：M16404

A3→A4に縮小

登記年月日：平成9年2月24日

215023

各階平面図

家屋番号 2番22

建物の所在 川崎市川崎区渡田向町2番地22

建各階平面図



1階

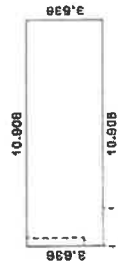
物件2



求積表

0.454 x 1.818 =	0.825972
1.363 x 4.545 =	6.194835
9.090 x 3.636 =	33.051240
合計	40.071447
床面積	40.07 m ²

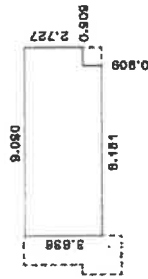
2階



求積表

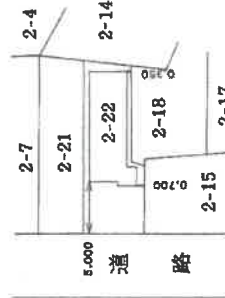
10.908 x 3.636 =	39.561488
合計	39.56 m ²

3階



求積表

8.181 x 3.636 =	29.746116
0.909 x 2.727 =	2.478843
合計	32.224959
床面積	32.22 m ²



(目録参照)

(取巻紙)

製作者

申請人

縮尺 1/500

縮尺 1/250

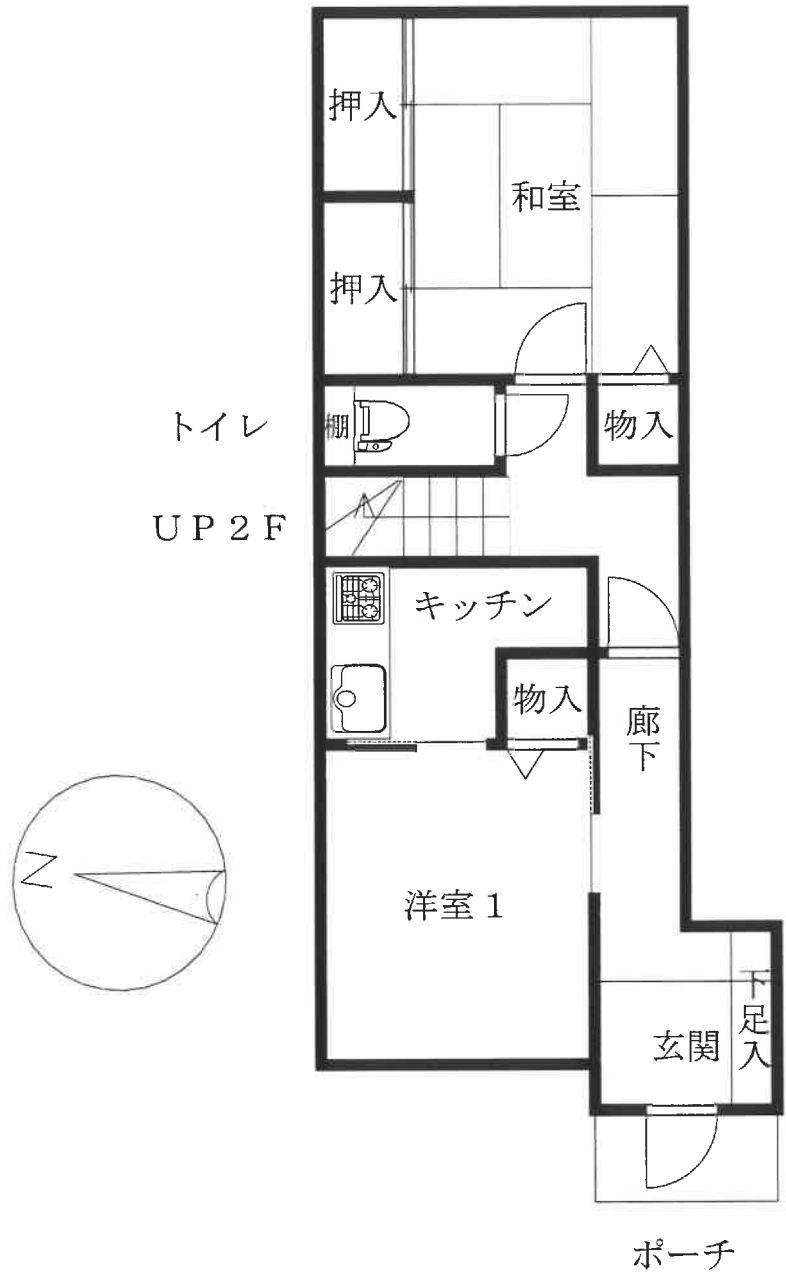
建物図面

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年7月23日 横浜地方支庁 鶴川支局

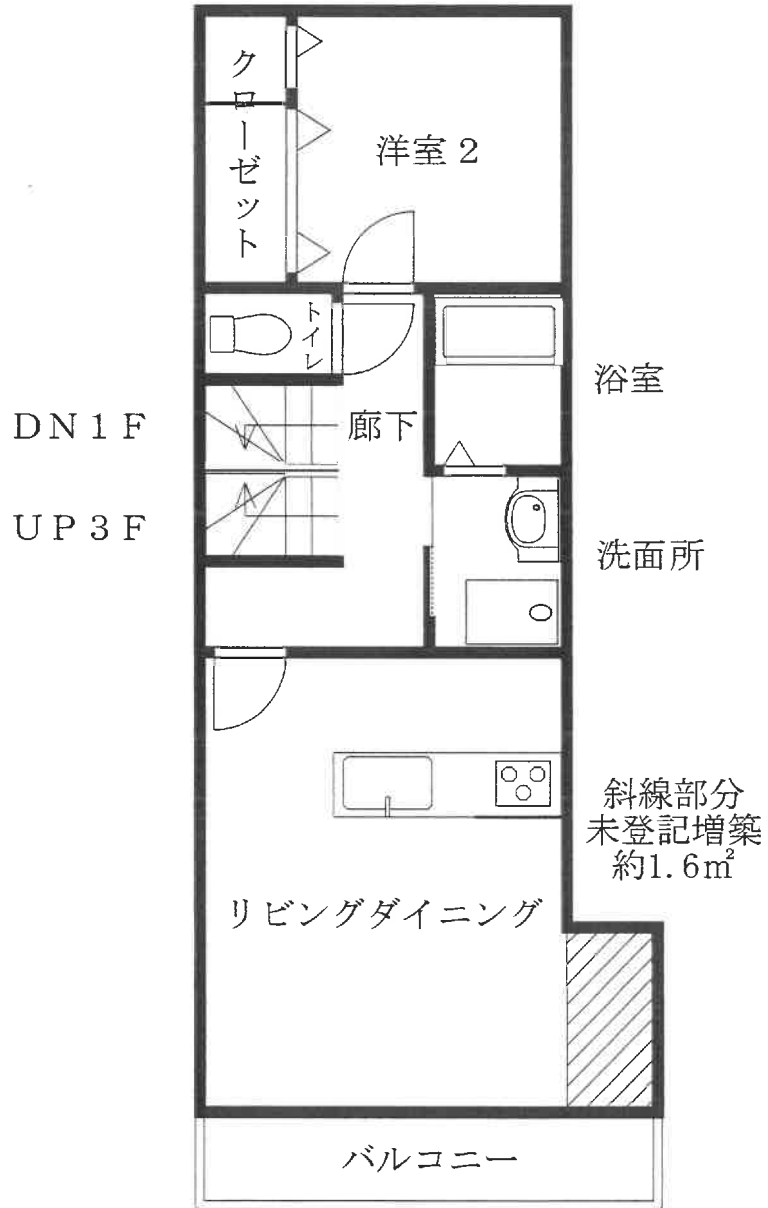
登記官

924

1階建物間取図



2階建物間取図



3階建物間取図

